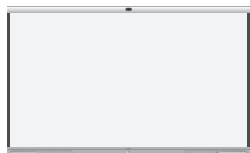


# クイックスタート(壁掛け)

## 1 付属品

このリストは参照用です。納品された製品は外観が異なる場合があります。このパッケージに含まれた付属品は、このパッケージのデバイスでのみ使用できます。

本体付属品



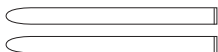
ディスプレイ



ネットワークケーブル



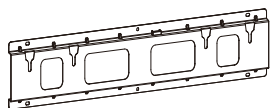
電力ケーブル



ペン(2本)

壁掛けブラケット付属品

65インチモデルの場合、壁取り付けブラケットはオプションです。購入しない場合は配達されません。86インチモデルの場合、壁掛けブラケットは本体に付属しています。



壁掛けブラケット



拡張ボルト(6本)  
(M8 \* 60mm)



六角レンチ  
(M6\*140mm)



ひょうたん型取り付けペグ(2本)  
(M8\*32mm)



ひょうたん型支持ネジ(2本)  
(M8\*50mm)

## 2 壁掛けブラケットへの設置

1. ローリングスタンドを購入した場合は、クイックスタート(ローリングスタンド)を参照してデバイスを取り付けてください。
2. モデルによって外観が若干異なります。このドキュメントでは、65インチモデルを使用しています。
3. すべてのコンポーネントを静かに取り出して配置し、落下しないようにします。

⚠ 65インチを持ち上げて設置するには、最低でも2人が必要です。また、86インチの場合は最低4人が必要です。

### 1 次の道具を準備します。



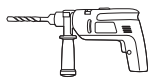
巻き尺



鉛筆



電動ドライバー



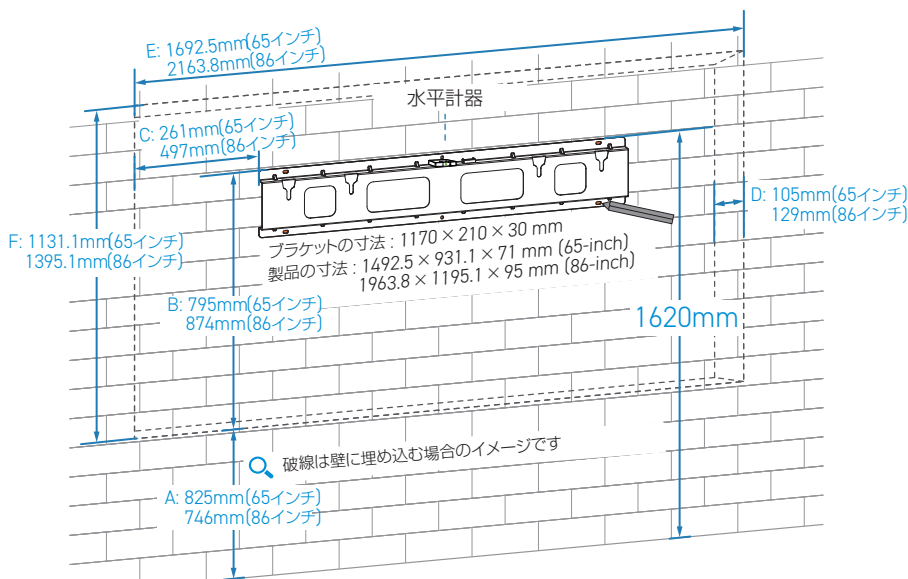
ハンマードリル



ハンマー

### 2 鉛筆と水平計器を使用して、の設置位置を決定します。 ブラケットとネジ穴に印を付けます。

1. デバイスを垂直の耐力壁または厚さ20cmを超えるコンクリート壁に設置してください。
2. 埋め込み式の壁取り付けシナリオでは、熱放散のために100mmのギャップを確保してください。



壁に取り付ける場合:

1620mm:

ブラケット上部から地面までの距離

埋め込み式壁取り付けの場合:

A: の下端間の距離くぼみと床

B: サポートの上部間の距離とくぼみの下端

C: サポートの左側の間の距離とくぼみの左端

D: くぼみの深さ

E: くぼみ幅

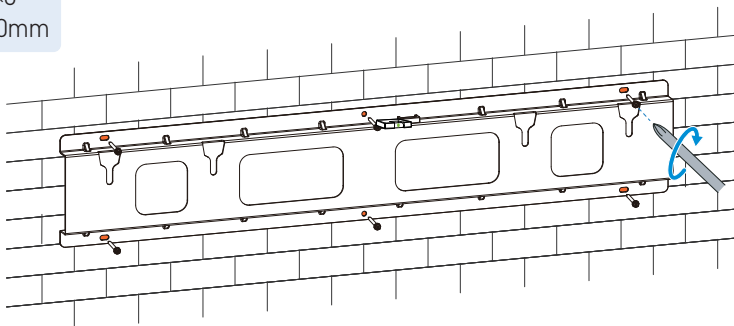
F: くぼみの高さ

3 壁のマークされた位置に拡張ボルトを固定します。



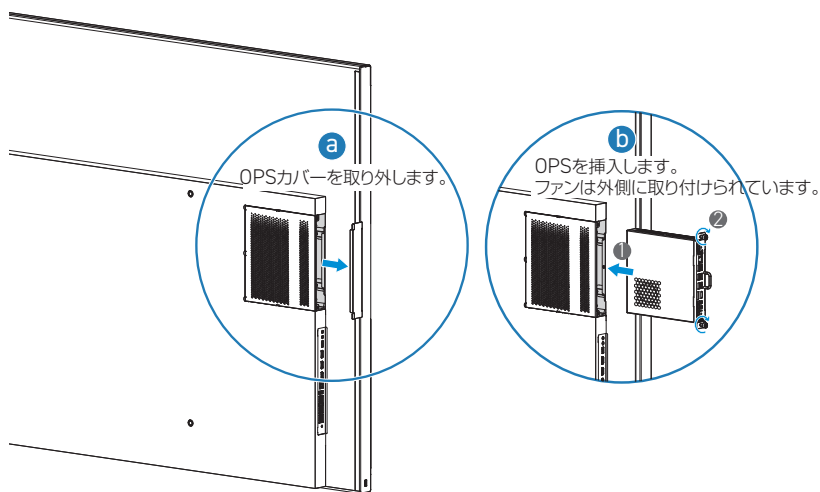
4 電動ドライバーを使用してネジを締め、ブラケットを壁に取り付け固定します。

×6  
M8\*60mm



5 (オプション)ディスプレイの背面にOPSを取り付けます(取り付け前にディスプレイの電源がオフになっていることを確認します)

1. OPSはオプションです。OPSを購入していない場合は、この手順をスキップしてください。  
2. OPSモデルが異なれば、外観とネジの位置もわずかに異なりますが、取り付け方法は同じです。このドキュメントでは、例として1つのOPSモデルを使用します。

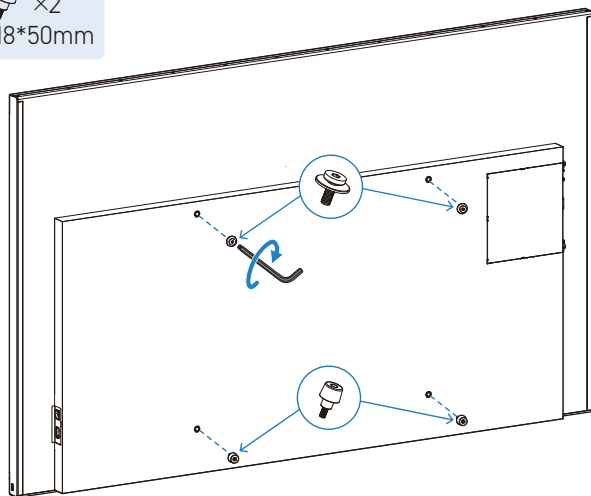


## 6 ひょうたん型の取り付けペグと支持ネジを後部に取り付けます

🔍 ディスプレイを取り付けるときは、フォームまたはクッションの上にディスプレイを垂直に置きます。

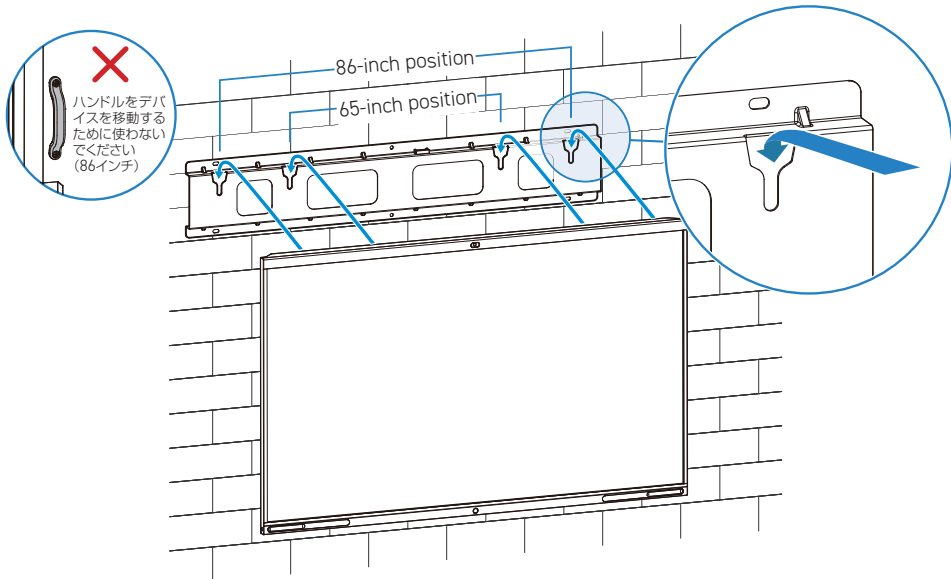
×2  
M8\*32mm

×2  
M8\*50mm



## 7 ディスプレイをブラケットの対応する取り付け位置。

- 🔍
- 1.スクリーンの損傷を防ぐため、取り付け中にスクリーンを押さないでください。
  - 2.画面を下向きにして長時間置いた後に表示エラーが発生した場合は、画面を上に向けて約10秒間保ち、エラーが修正されたかどうかを確認します。
  - 3.設置後、スクリーンが地面に対して垂直であることを確認してください。

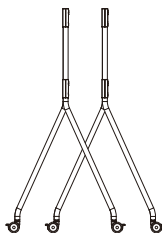


# クイックスタート(ローリングスタンド)

## 1 付属品

🔍 このリストは参照用です。納品された製品は外観が異なる場合があります。  
このパッケージに含まれた付属品は、このパッケージのデバイスでのみ使用できます。

ローリングスタンド



Y字型スタンドキット(2本)



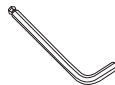
取付板(2枚)



ネジ(16本)  
(M8\*22mm)



ひょうたん型  
取り付けペグ(4本)  
(M8\*30mm)



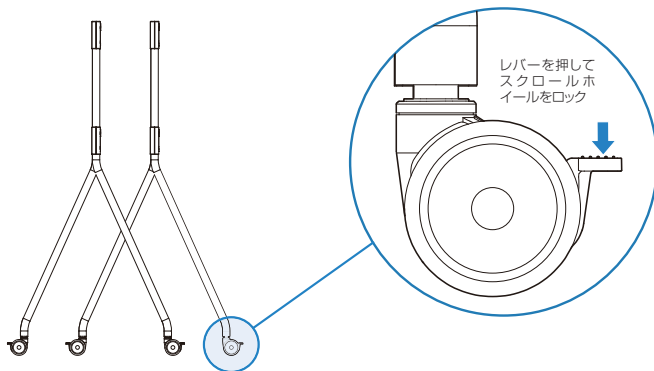
六角レンチ  
(M5\*130mm)

## 2 スタンドへの設置

🔍 1.すべてのコンポーネントを静かに取り出して配置し、落下しないようにします。

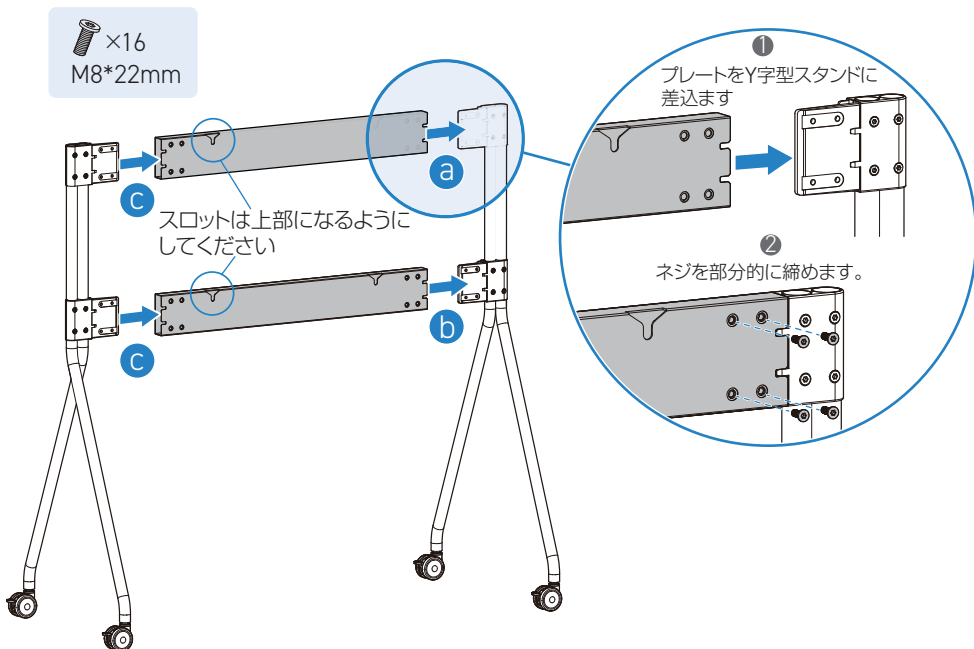
⚠️ デバイスを持ち上げて設置するには、少なくとも2人が必要です。

① スクロールホイールのレバーをロックします。



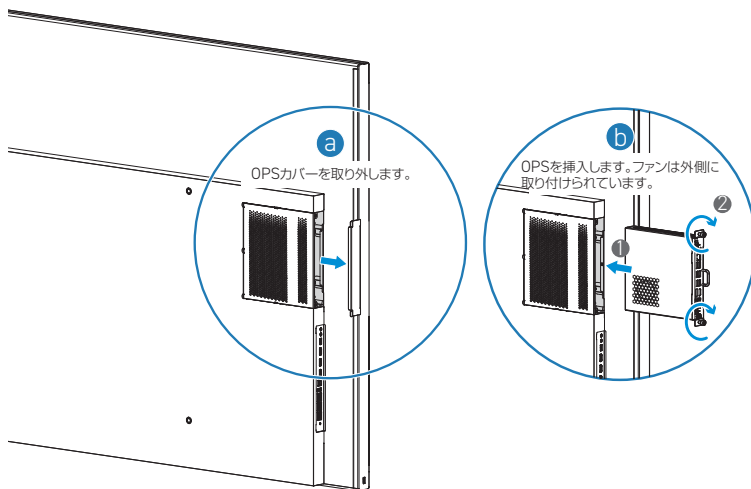
② スタンドキットにプレートを取り付けます。

🔍 1.取り付けプレートとスタンドキットの間の隙間をできるだけ狭くします。  
2.ネジを部分的に締めます。すべてのコンポーネントが正しく取り付けられたら、ネジを完全に締めます。



③ (オプション)ディスプレイの背面にOPSを取り付けます(取り付ける前にディスプレイの電源がオフになっていることを確認します)

- ① OPSはオプションです。OPSを購入していない場合は、この手順をスキップしてください。
- ② OPSモデルが異なれば、外観とネジの位置もわずかに異なりますが、取り付け方法は異なります。方法は同じです。このドキュメントでは、例として1つのOPSモデルを使用します。

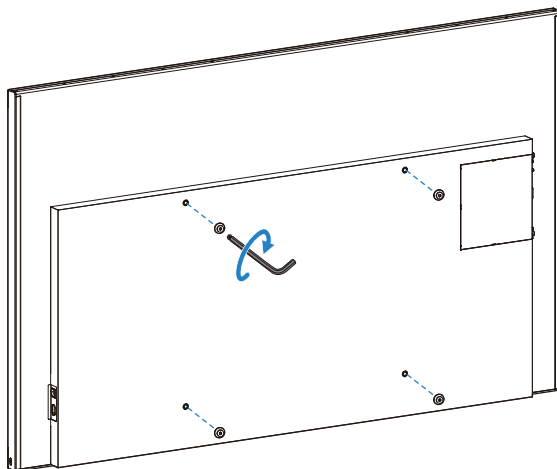


④ ディスプレイの背面にひょうたん型の取り付けペグを取り付けます。

- ① ディスプレイを取り付けるときは、フォームまたはクッションの上にディスプレイを垂直に置きます。

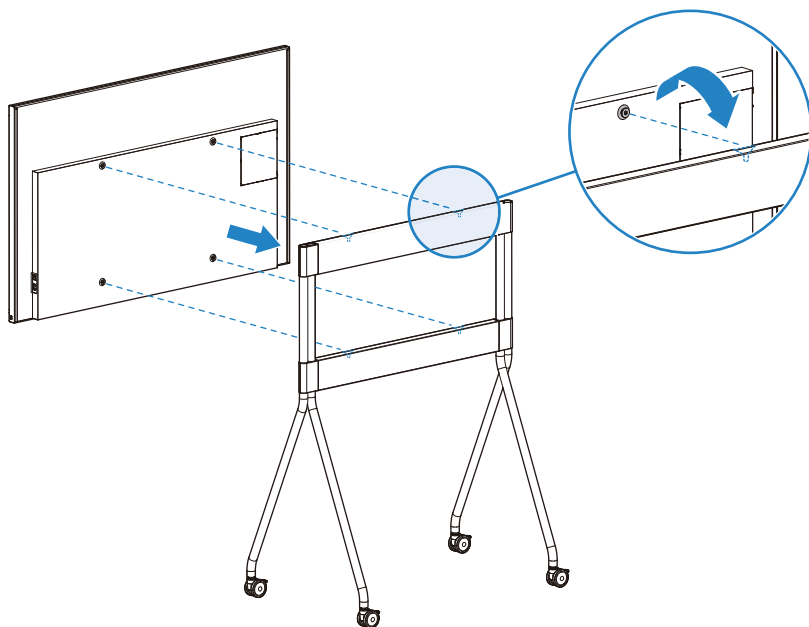


M8\*30mm



5 ディスプレイをスタンドキットに取り付けます。

🔍 スクリーンの損傷を防ぐため、取り付け中にスクリーンを押さないでください。



6 スクロールホイールのブロックを解除し、デバイスを適切な位置に配置します。

⚠️ 長距離輸送の前にはディスプレイをスタンドキットから取り外してください

